

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 人工心肺酸素供給量と術後急性腎障害発症に関する後ろ向き観察研究
	研究の対象 2016年1月～2020年12月までに、当院で人工心肺装置を使用した心臓血管外科手術を受けた方 500名
	研究の目的 人工心肺装置を使用した心臓血管外科手術の術後急性腎障害の発症率は、5～20%と報告されている。人工心肺装置による酸素運搬量（DO ₂ ）を患者体表面積（BSA）で補正した値（DO _{2i} ）は、急性腎障害の発症率に影響すると報告されている。本研究においては、術前の残腎機能を考慮した術中の体表面積当たりの酸素運搬量（DO _{2i} ）が、術後急性腎障害の発症にどのように影響があるかを検討することを目的とする。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日から2023年3月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、データファイルを添付した電子メールを使用して行います。個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。パスワードはその都度設定し、データファイルを添付した電子メールとは別の電子メールにて送ります。対応表は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>利用し、又は提供する試料・情報の項目</p>	<p>研究に使用する試料・情報 年齢、性別、既往歴、合併症、アレルギーの有無、家族歴、生活歴、服薬状況、身体所見：身長、体重、血圧、脈拍、体温、尿量、手術時間、人工心肺時間、輸血量、人工心肺中の酸素運搬量、二酸化炭素産生量、挿管時間、ICU 滞在日数、入院日数、等</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>機関名および責任者名 浜松医科大学附属病院 血液浄化療法部 加藤明彦 九州保健福祉大学 臨床心理学部 臨床心理学科 吉武重徳</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学附属病院 血液浄化療法部 加藤明彦</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>問い合わせ 先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 附属病院 医療機器管理部 担当者： 木村竜希 TEL： 053-435-2756 E-mail： kim37@hama-med.ac.jp</p>
--------------------	---